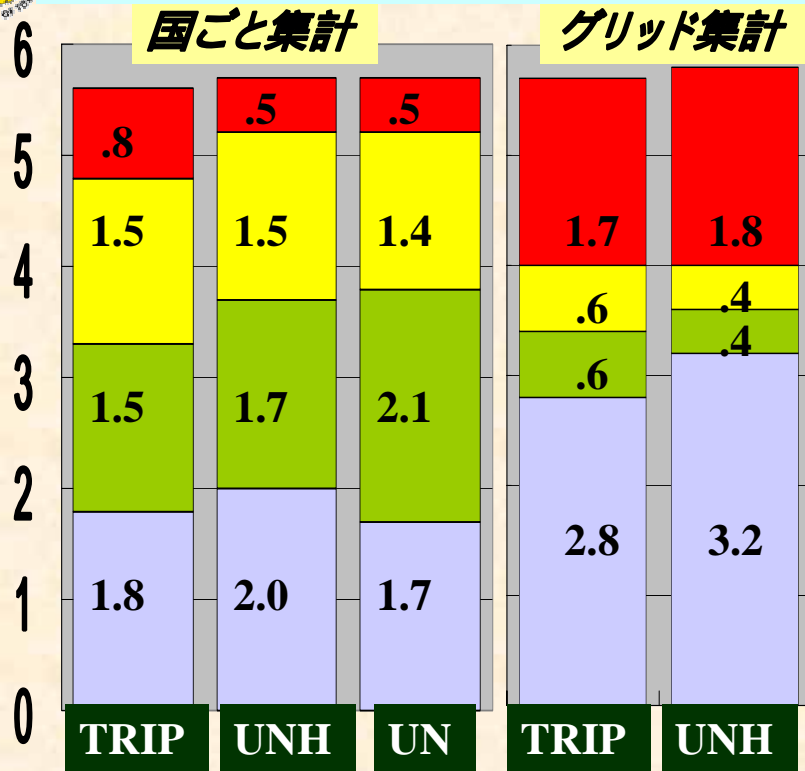


水ストレス指標ごとの世界人口(単位:10億人)



水ストレスが
 高い
 中程度
 低い
 極めて低い

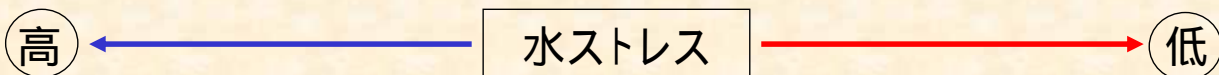
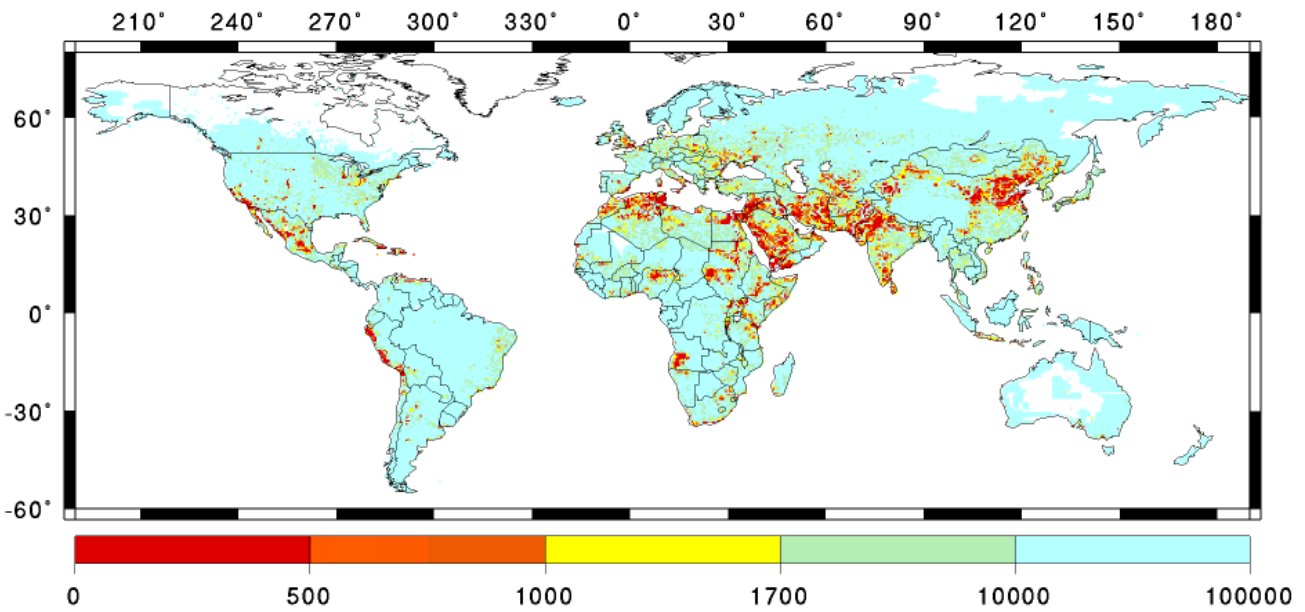
China ($R_{ws}=0.26$) is classified into Low for TRIP in the country base comparison.

TRIP: 東京大学生産研の算定値 UN: 国連の推計値
 UNH: ニューハンプシャー大学の算定値 (Science, 2000)

一人当たり潜在的年使用可能水量 ($m^3/年 \cdot 人$)

[$m^3/year/person$]

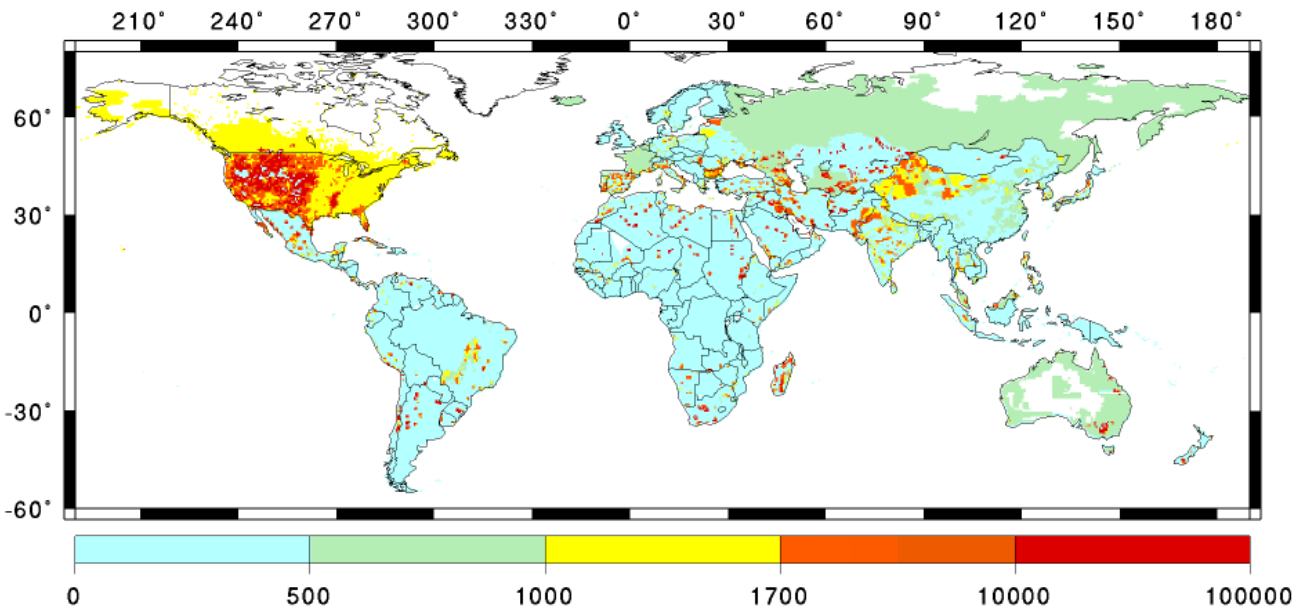
1995



一人当たり年使用水量 (m³/年・人)

(W - S) / population [m³ / year / person]

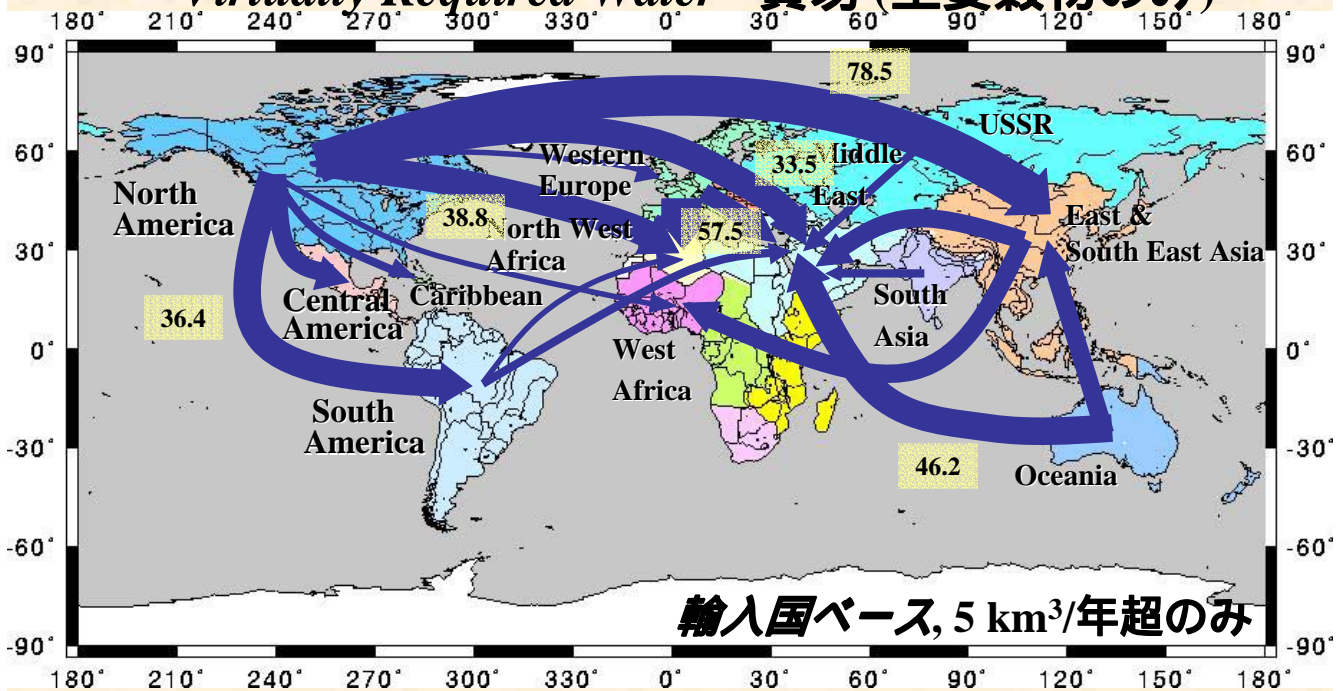
1995



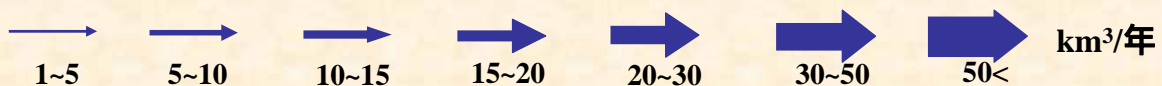
$R_{ws} = (W-S)/Q$ と $A_{wc} = Q/C(m^3/y/c)$ の分布が近似。
 → 1人当たり使用量 $(W-S)/C$ はグローバルに均一か?

2000年における各地域間の

“Virtually Required Water” 貿易 (主要穀物のみ)



輸入国ベース, 5 km³/年超のみ

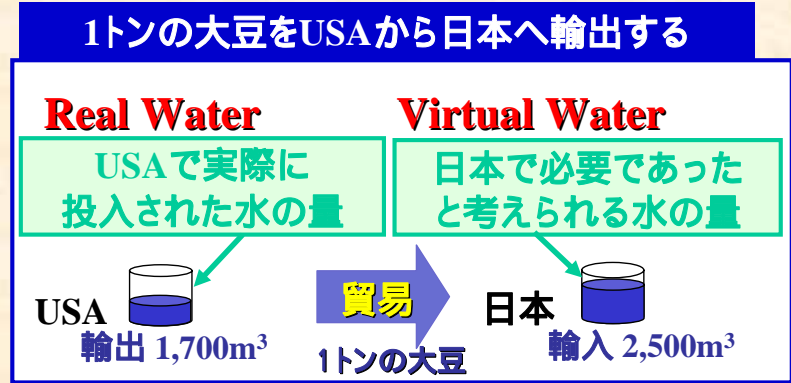
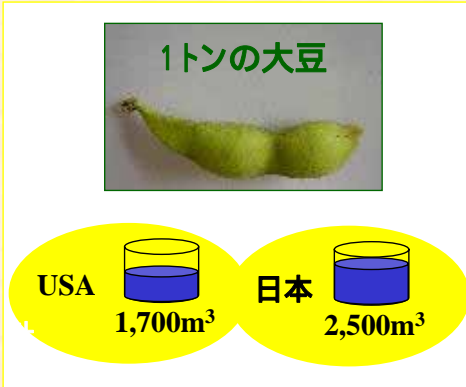


(Okuni, et. al, 2003)

(2000年に対する世界食料機構等の統計に基づく)

Virtual Water貿易がいかにして世界の水を節約するのか？

1トンの大豆を作るのに必要な水の量の日米間の比較

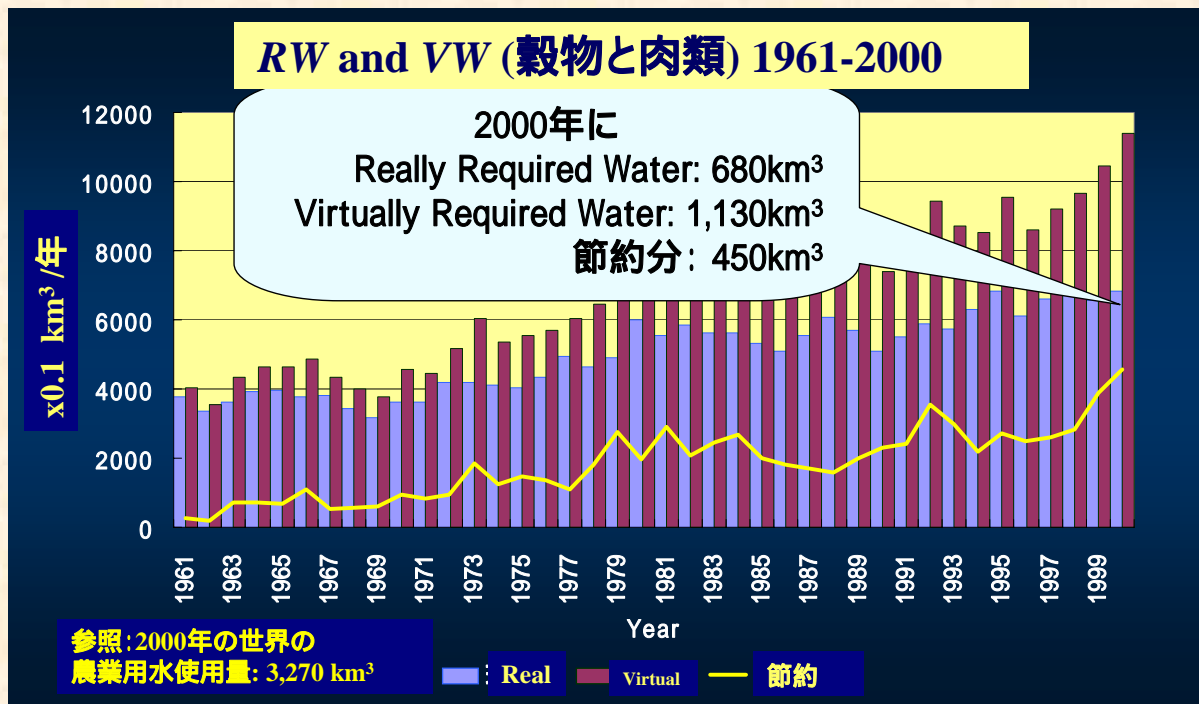


2,500 - 1,700 = 800m³

VW貿易によって水資源が節約される?!

←水効率に関する比較優位の法則

仮想的に節約された世界の水資源量



Virtually Required Water = 各国のVW輸入量総計 ...
Really Required Water = 各国のRW輸出量総計 ...
節約分 = -